

田辺市議会だより

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会

平成29年
(2017年)

8 月号



南紀田辺ビーチサイド ドルフィン
in 扇ヶ浜 プレオープン式典

6 月定例会

平成 29 年度一般会計補正予算（第 1 号）などを可決

平成 29 年 6 月定例会は、6 月 14 日に開会し、7 月 6 日までの 23 日間の会期で開催されました。

「平成 29 年度田辺市一般会計補正予算（第 1 号）」など市長提出議案 46 件、議会提出議案 1 件について、全て原案のとおり可決しました。（人事案件については、同意または異議なし）

また、市長専決処分事項など 6 件の報告を受けたほか、選挙管理委員会委員等 2 件の選挙を行いました。

本定例会では、8 人の議員が 6 月 23 日・26 日の 2 日間にわたり、一般質問を行いました。

目次

- ・議決結果の一覧 …………… P 2
- ・一般質問 …………… P 3～4
- ・新任期の会派構成ほか …………… P 5
- ・政務活動費収支報告 …………… P 6
- ・行政視察来訪状況 …………… P 7
- ・9 月定例会予定、
議会活動日誌ほか …………… P 8

田辺市議会ホームページ

<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/index.html>

※携帯電話・スマートフォンなどの
バーコードリーダーで読み取ると、
議会ホームページにアクセスできます。



QR
コード



議決結果 (主なもの)

平成 29 年 6 月定例会

件 名		議決結果
議案第 1 号	田辺市事務分掌条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議案第 3 号	田辺市過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正について	
議案第 4 号	田辺市子ども医療費の支給に関する条例の一部改正について	
議案第 5 号	田辺市山村振興公園条例の一部改正について	
議案第 7 号	田辺市熊野古道の森を守り育む未来基金条例の制定について	
議案第 8 号	田辺市山村地域における子供の居場所づくり事業利用者負担金徴収条例の制定について	
議案第 9 号	田辺市介護保険条例の一部改正について	
議案第 11 号	第 2 次田辺市総合計画基本構想の策定について	
議案第 13 号	田辺市簡易水道条例の一部改正について	
議案第 14 号	平成 29 年度田辺市簡易水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)	
議案第 17 号	平成 29 年度田辺市水道事業会計補正予算 (第 1 号)	

賛否が分かれた 議案	議案の可否	紀新会				篤志会				清新会		公明党			日本共産党		くまのクラブ		誠和会				
		尾花功	宮井章	市橋宗行	安達克典	塚寿雄	高田盛行	福榮浩義	松上京子	浅山誠一	橘智史	柳瀬理孝	北田健治	小川浩樹	佐井昭子	出水豊数	久保浩二	川崎五一	前田佳世	安達幸治	陸平輝昭	中本賢治	二葉昌彦
議案第 12 号平成 29 年度田辺市一般会計補正予算 (第 1 号) <原案>	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
議案第 12 号平成 29 年度田辺市一般会計補正予算 (第 1 号) に対する修正案 <扇ヶ浜公園整備事業に係る関係予算を削除する修正案>	否決	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対	反対

議長 (小川浩樹) は議決に加わらないため斜線としています。

一般質問

※編集の方針上、「〜か」「〜だ」といった文体に統一していません。

通学路の安全対策について

二葉 昌彦 議員

議 市内学校周辺の通学路は、歩道がない箇所が多い。通学路の安全確保のため路側帯を緑色に着色するグリーンベルトを整備してはどうか。

市 通学路の安全対策として、文部科学省、国土交通省、警察庁が連携し安全対策の検討及び実施の方針が示された。市としてもグリーンベルトを整備することで速度抑制等の効果があると認識しており、学校や保護者と連携して交通安全対策に取り組んでまいりたい。

議 通学路は生活道路でもあり、歩行者、特に高齢者や障害者の方々の安全対策にもなるので取り組まれない。

市庁舎移転候補地の決定について

久保 浩二 議員

議 移転候補地が営業中の商業施設と聞いて驚いた。事前に相手側から市に打診があったのか。

市 相手側からの打診はない。

議 空きビルや廃業予定の商業施設への移転事例は全国的にいくつかあるが、営業中の施設を移転候補地とするのは特異なケースだ。事例はあるのか。

市 行政側から営業中の商業施設を移転候補地とした事例は把握していない。

議 相手側への打診は本年2月だが、商業施設内私道の市への寄附や周辺市道整備等がそれ以前から進んでいる。移転候補地決定は偶然なのか疑念を感じる。

公共施設の木質化について

安達 克典 議員

議 本市の木材の評価は高い。学校やJR紀伊田辺駅舎など木の香り漂う施設でなければと思うが市の考えは。

市 市が整備する公共建築物のうち、耐火性能が求められていない低層の建物は原則木造化を図り、その他の建物も内装等の木質化を進めている。現在建築中の大坊小、三里小、近野中では木造建築や木質化を積極的に推進している。JR紀伊田辺駅舎の内装等にも地元材の利用をお願いしている。

議 特に学校施設は、児童生徒が木の本質を学び成長できるよう、木造建築や木質化を進めてほしい。

農業後継者対策について

尾花 功 議員

議 地域の問題は地域で解決しようとチームを結成し取り組む動きがあるが、このような若手後継者の動きに対する対応や支援策はないか。

市 次世代にこの農村環境を残したいとの熱い思いでチームを結成し、取り組まれており、大変頼もしく期待している。様々な形で連携し、情報共有を図り、できる限り支援したい。後継者対策としては、関係機関と連携し、新規就農者のサポート体制の充実を図る等、後継者育成に積極的に取り組みたい。

議 後継者対策に積極的に取り組まれない。

※**議**は議員からの質問・意見、**市**は市当局の答弁を表しています。

乗り合いタクシーの運行について 川崎 五一 議員

議 先日、日本共産党市議団で視察に訪れた三重県熊野市では、乗り合いタクシーを運行している。市民に非常に喜ばれ、行政への信頼も厚い。昨年度の利用者数は総人口を超えるなど、利用者も多い。移動手段を持たない人の願いは切実であり、本市でも乗り合いタクシーを導入すべきと考えるが、市の認識はどうか。

市 既に導入している自治体とは地域事情や背景が異なるため、本市にそのまま適用するのは難しいが、導入自治体の事例を調査し、本市の公共交通のあり方について研究してまいりたい。

世界遺産等を活かした観光について 佐井 昭子 議員

議 市民を対象に外国人観光客へのおもてなし外国語講座を開催してはどうか。

市 市民の皆様が外国人観光客を暖かくお迎えし、交流を深めるような取り組みを検討してまいりたい。

議 観光、宿泊施設等での働き手、担い手の状況は。

市 観光関連、宿泊施設等に限らず働き手が不足している。

議 実態を細やかに把握し、民間の方々と連携しながら、安心して安全な旅を楽しんでいただけるよう取り組まれない。また、大学生のインターンシップ制度の構築なども検討されたい。

学童保育の未設置地区への対応と 拡充について 前田 佳世 議員

議 市の設置基準を緩和し、構成人数10人以下でも開設できないか。

市 国、県の補助制度を注視し、引き続き研究してまいりたい。

議 難しいのであれば、複数合併し「せめて1カ所だけでも」という要望もある。スクールバスの活用を含め、積極的に取り組まれない。また、4年生以降の利用が望まれる理由について、具体的に把握しているか。

市 平成30年度に調査し、対応を検討する。

議 受け入れを模索しつつ、指導の専門性と体制強化、労働条件の改善、学校や専門機関との連携による充実を望む。

中学校運動部活動について

高田 盛行 議員

議 中学校運動部活動は、学校教育活動の一環としての有用性は認められているが、運営等についてさまざまな課題が指摘されている。県中学校運動部活動指針を市はどのように実施するのか。

市 部活動の教育的意義は認めているが、生徒及び教職員の多忙化も認識している。田辺・西牟婁の教育長及び校長会、体育連盟で本指針の遵守を確認し、各校で周知徹底を図るとともに、保護者にも理解と協力をお願いしている。

議 県下のモデルを示す意気込みで取り組まれない。本市の中学生が勉学に励み、元気でたくましく育つことを願う。

※編集の方針上、「〜か」「〜だ」といった文体に統一していません。

※**議**は議員からの質問・意見、**市**は市当局の答弁を表しています。

新任期の会派構成 (平成 29 年 5 月 23 日から)

会派とは、議会において議員が自分たちの考えを市政に反映させるための政策集団であり、同じ主義・主張を持った議員の集まりです。

田辺市議会においては、会派の結成に 2 人以上の所属議員が必要となっています。(○は会派代表者)

○中本 賢治	【誠和会】	○安達 幸治	【くまのクラブ】	○久保 浩二	【日本共産党】	○小川 浩樹	【公明党】	○橘 智史	【清新会】	○高田 盛行	【篤志会】	○尾花 功	【紀新会】
二葉 昌彦		陸平 輝昭		川崎 五一		佐井 昭子		柳瀬 理孝		福榮 浩義		宮井 章	
										浅山 誠一		安達 克典	
										松上 京子		市橋 宗行	
										北田 健治		塚 寿雄	

議会用語 解説



● 議員の任期

市議会議員の任期は、地方自治法の規定で、4 年と定められています。

去る 4 月 23 日に行われた、田辺市議会議員一般選挙で当選した新たな議員の任期は、平成 29 年 5 月 22 日から平成 33 年 5 月 21 日までとなります。

● 一般質問

議員から市に対し、市政全般について質問することができま

す。一般質問は本会議において行われます。議員が質問し、質問に対して市長や関係部長等が答弁します。



田辺市議会では、3 種類の質問方式を採用しています。全ての質問をまとめて行い、それに対して一括して答弁する「一括質問・一括答弁方式」、大項目ごとに質問と答弁を行う「分割質問方式」、一問ずつ質問と答弁を行う「一問一答方式」があります。どの質問方式によるかは、質問する議員が選択します。

政務活動費収支報告

《平成29年4月・5月分》

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、市から市議会の会派に対して交付されるもので、会派の所属議員数に月額2万円を乗じた額が交付されます。

会派代表者は、政務活動費に係る収支報告書を作成し、全ての支出について領収書を添付し提出しなければなりません。また、残余金が生じた場合は市に返還しなければなりません。

平成29年度は、5月に議員改選があったため、改選前の任期に係る平成29年4月・5月分の政務活動費収支報告についてお知らせします。



政務活動費使途内訳（平成29年4月・5月分）【会派別】（単位：円）

所属会派名	紀新会	誠和会	公明党	日本共産党	清新会	くまのクラブ	
会派人数	6人	5人	3人	3人	2人	2人	
収入	交付額	240,000	200,000	120,000	120,000	80,000	80,000
	預金利息	0	0	0	0	0	0
	合計	240,000	200,000	120,000	120,000	80,000	80,000
支出	調査研究費	0	0	0	0	0	0
	研修費	0	0	0	0	0	0
	広報費	0	0	0	117,819	0	0
	広聴費	0	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0	0
	資料購入費	0	0	0	8,748	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	126,567	0	0
	返還額	240,000	200,000	120,000	0	80,000	80,000

※支出額が収入額（交付額＋預金利息）を超過した場合、超過分は各会派の自己負担。

※上記の会派は議員改選前のもので、現会派とは異なります。

政務活動費支出項目の説明

調査研究費	会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究または調査委託に関する経費
研修費	会派が研修会を開催するために必要な経費または団体等が開催する研修会への参加に要する経費
広報費	会派が行う活動または市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	会派が行う住民からの市政または会派の活動に対する要望若しくは意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	会派が要請または陳情活動を行うために必要な経費
会議費	会派が行う各種会議または団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費
資料作成費	会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
人件費	会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事務所費	会派が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費

平成 28 年（1 月～12 月）行政視察来訪状況

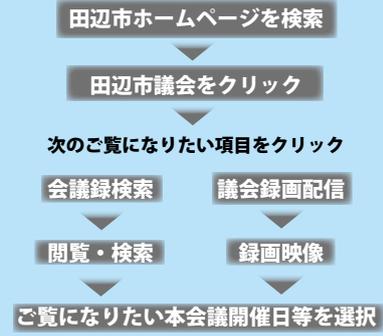
12 自治体議会 87 名の議員及び職員の方々が、本市に調査・研究のため来訪されました。

月	日	訪問自治体	人数	視察項目
1	21	徳島県三好市	12 人	ふるさと納税の取り組みについて
	21	東京都三鷹市	11 人	ひきこもり支援について
	26	福井県鯖江市	8 人	議会改革の取り組みについて 議会ガイドブックについて
2	16	東京都北区	3 人	持続的な観光地づくりについて
6	1	兵庫県赤穂市	4 人	田辺市の観光振興について
7	19	山形県酒田市	10 人	みなべ・田辺梅システムについて 世界農業遺産について 他
8	16	岡山県矢掛町	8 人	小中学校のあり方検討委員会の取り組みと概要について
10	18	宮崎県延岡市	10 人	スポーツ施設整備の取り組みについて 合宿誘致の取り組みについて
	19	千葉県印西市	10 人	創業支援について
11	15	熊本県玉名市	3 人	定住促進の取り組みについて（田辺市定住支援ガイド）
	7	東京都足立区	4 人	学社融合について
	9	茨城県笠間市	4 人	世界遺産の熊野古道を活かした観光振興について

議 会 活 動 日 誌

5月	【26日】本会議（臨時会1日目）、議会運営委員会
6月	【1日】本会議（臨時会2日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会、第2次田辺市総合計画調査特別委員会、新庁舎整備特別委員会
	【8日】議会運営委員会
	【14日】本会議（定例会1日目）、広報委員会
	【22日】広報委員会
	【23日】本会議（定例会2日目）、議会運営委員会
	【26日】本会議（定例会3日目）、新庁舎整備特別委員会
	【27日】産業建設委員会、文教厚生委員会
	【28日】総務企画委員会、第2次田辺市総合計画調査特別委員会
7月	【4日】新庁舎整備特別委員会
	【6日】本会議（定例会4日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会、第2次田辺市総合計画調査特別委員会

市議会本会議の会議録や録画映像はインターネットからご覧いただけます



- 田辺市ホームページ
<http://www.city.tanabe.lg.jp/>
- 田辺市議会ホームページ
<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/index.htm>
※表紙のQRコードからもアクセスできます。
- 会議録検索ページ
<http://www.kensakusystem.jp/tanabe/index.html>
- 議会録画配信ページ
<http://www.kensakusystem.jp/tanabe-vod/index.html>

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、下記までご連絡ください。

ホームページでは、議会の情報や本会議会議録、録画映像をご覧いただけるほか、声の議会だよりもご利用いただけます。

【連絡先】
田辺市議会事務局
〒646-8545
田辺市新屋敷町1番地
TEL 0739-26-9940（直通）
FAX 0739-25-5579
E-mail: gikai@city.tanabe.lg.jp
<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>

次回の「市議会だより」

11月号

（9月定例会の報告）



平成29年9月定例会の会期日程（予定）

9月定例会の会期日程（案）をお知らせします。

なお、日程は諸事情により変更される場合があります。恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
9	5	本会議 1 日目（関係議案の提案説明）
	14	本会議 2 日目（一般質問）
	15	本会議 3 日目（一般質問）
	19	本会議 4 日目（一般質問、議案に対する質疑及び委員会付託）
	20・21	常任委員会（関係議案審査）
	22	特別委員会
	28	本会議 5 日目（関係議案に係る委員長報告、議案審議）

※本会議の開会予定時刻は、9月5日及び28日が午後1時、それ以外は午前10時です。

	委員	副委員	委員長	広報委員
出	塚	橋	前	安
水	二	葉	田	達
	豊	寿	智	幸
	数	雄	彦	治
			佳	
			世	
			浩	
			義	

「震災は忘れた頃にやってくる」
今一度、心を引き締めて、災害に対しいつでも対応できる心構えが必要ではないでしょうか。
（安達）

編集後記

